

令和6年度 教育施策の概要

～「教育のまち・早島」推進アクションプラン～



英語暗唱大会



はやしま子どもフォーラム



放課後はやしま塾



土曜英会話塾



はやしまの日



わくわくサマーホリデー

令和6年4月

早島町教育委員会

目 次

はじめに	1
------	---

学校教育課

1 早島町教育委員会の状況	2
2 学校園の状況	4
3 学校教育の推進体制	5
4 学校教育の基本目標	6
5 本年度の目標	7
6 本年度の重点事業	8
7 本年度の数値指標	10

生涯学習課

1 生涯学習推進体制と施設	13
2 生涯学習推進の基本計画	15
3 本年度の重点事業	15
4 各種イベント等の取組	17
5 社会教育施設等の取組	18
6 本年度の主要事業スケジュール	19

はじめに

近年、第4次産業革命といわれる、進化した人工知能（A I）など、情報化やグローバル化といった社会的变化が人間の予測を超えて加速度的に進展しており、予測困難な不透明な時代が到来する中、子どもたちは、变化を前向きに受け止め、社会や人生を、人間ならではの感性を働かせてより豊かなものにしていくことが求められています。こうした時代に、たくましくしなやかに生きていく人材を育てるためには、持続可能な社会の担い手づくりを視野に入れ、学校教育のよさを更に進化させていき、予測できない变化に受け身で対処するのではなく、主体的に向き合って関わり合い、その過程を通して、自らの可能性を最大限に發揮し、よりよい社会と幸福な人生を自ら創り出していくことが大切になります。そのためには、社会的・職業的に自立した人間として、伝統や文化に立脚し、高い志と意欲をもち、膨大な情報から何が重要かを主体的に判断し、自ら問いを立ててその解決を目指し、他者と協働しながら新たな価値を生み出していく力がまさに求められています。

こうした力を育むために、本年度の目標として、

- ① 早島町学校教育ビジョンの更なる推進
- ② I C Tを活用した教育改革
- ③ 特別支援教育の視点を大切にした居場所づくり
- ④ 不登校児童生徒への対応の充実
- ⑤ 部活動の地域移行における体制の整備

を掲げ、重点事業を展開します。

具体的には、確かな学力と豊かな人間性、健やかな健康・体力を備えた、幼児・児童・生徒の育成に資するよう一貫教育を推進するとともに、早島町学校教育ビジョンに基づき、「はやしま学」を充実させ、研究グループの機能を高め、保幼小中全教員による取組の継続・発展を図ります。また、I C T機器の活用により、児童生徒の主体的な学びや学力向上、採点支援システムの導入等、校務の情報化による教員の事務負担の軽減等を図るとともに、セキュリティソフト導入による家庭学習の充実に取り組みます。引き続き、町ふれあい教室だけでなく、こころの教室へも常勤教員を配置するなど、心の支援や学習サポート対応を充実させるとともに、小・中での特別支援教育の充実を図るため、「特別支援学級担任専門性向上事業」を活用し、個別の支援を要する児童生徒へのサポート、入学した小学1年生の生活習慣や学習習慣づくりへの支援等、個の教育ニーズを把握し適切な支援の充実を図ります。また、外国や日本の文化に慣れ親しみ、英語でのコミュニケーション能力を高め、国際的視野を広げます。

また、学校教育課関係では、幼稚園・小学校・中学校の給食費を無償とし、安全で安定した給食を提供するとともに、幼稚園の支援員を増員し指導体制の強化を図ります。小学校には、教室にLED照明を完備するとともに、防犯カメラを増設し、安全・安心の環境整備を進めるとともに、耐力度調査を行うなど、体育館の改築に向けた動きを始めます。生涯学習課関係では、ファジアーノからの負担付き寄附を受けて、社会体育施設の指定管理に向けた慎重な検討を行います。

また、「第5次早島町総合計画」が施行3年目を迎え、学校教育の体制強化社会教育の環境整備、まちづくりの担い手の育成などの項目ごとに、具体的な施策目標や数値目標が設定されており、その達成に向けて取り組んでまいります。

今後とも学校教育と生涯教育の融合のもと、「早島町学校教育ビジョン」の目指す子ども像「地域とつながり、未来を拓く早島つ子」の育成を一層推進しながら、協働・協学・協育の町づくりに向けて前進してまいりたいと考えています。

早島町教育委員会教育長 白神 敬祐

学校教育課

1 早島町教育委員会の状況

(1) 教育委員会の組織及び運営

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」により、教育委員会制度が平成27年4月より次のように改正されました。

1 教育行政の責任の明確化

- 教育委員長と教育長を一本化した新たな責任者（新教育長）を置く。
 - 教育長は、首長が議会同意を得て、直接任命・罷免を行う。
 - 教育長は、教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表する。
 - 教育長の任期は、3年とする（委員は4年）。
 - 教育委員会から教育長に対し教育委員会会議の招集を求めることができる。
- また、教育長は、委任された事務の執行状況を教育委員会に報告する。

2 総合教育会議の設置、大綱の策定

- 首長は、総合教育会議を設ける。会議は、首長が招集し、首長、教育委員会により構成される。
- 首長は、総合教育会議において、教育委員会と協議し、教育基本法第17条に規定する基本的な方針を参照して、教育の振興に関する施策の大綱を策定する。
- 会議では、大綱の策定、教育条件の整備等重点的に講ずべき施策、緊急の場合に講ずべき措置について協議・調整を行う。調整された事項については、構成員は調整の結果を尊重しなければならない。

3 国の地方公共団体への関与の見直し

- いじめによる自殺の防止等、児童生徒等の生命又は身体への被害の拡大又は発生を防止する緊急の必要がある場合に、文部科学大臣が教育委員会に対して指示ができるることを明確化するため、第50条（是正の指示）を見直す。

4 その他

- 総合教育会議及び教育委員会の会議の議事録を作成し、公表するよう努める。

(2) 学校教育関係予算(令和6年度予算一歳出一)

【 単位:千円 】

款	項	目	細目	R6年度	R5年度	比較
教育費(学校教育課所管関係)				525,018	483,556	41,462
教育経務費				102,775	83,850	18,925
教育委員会費				954	942	12
教育委員会運営費				954	942	12
事務局費				101,821	82,908	18,913
教育長職員費				13,802	13,736	66
学校教育職員費				34,876	34,366	510
学校教育行政運営費				9,033	9,493	△460
一貫教育事業費				3,430	2,698	732
はやしま学推進事業費				8,719	7,326	1,393
I C T 教育推進事業費				30,849	15,077	15,772
教育振興補助事業費				25	25	0
中学校における起業体験推進事業費				187	187	0
特別支援学級担任専門性向上事業費				900	0	900
小学校費				198,260	190,918	7,342
学校管理費				192,164	177,841	14,323
小学校管理運営費				88,244	77,046	11,198
小学校施設整備事業費				1,000	3,000	△2,000
小学校職員費(給食関係)				12,675	12,574	101
小学校給食関係費				84,351	79,745	4,606
語学向上教育事業費				5,894	5,476	418
教育振興費				6,096	13,077	△6,981
小学校就学奨励費				5,978	12,947	△6,969
小学校教育行政運営費				118	130	△12
中学校費				137,039	134,137	2,902
学校管理費				130,890	123,968	6,922
中学校管理運営費				41,911	47,244	△5,333
中学校施設整備費				3,800	500	3,300
語学向上教育事業費				4,959	4,840	119
中学校職員費(給食関係)				19,974	21,166	△1,192
中学校給食関係費				43,591	42,500	1,091
教育支援員活用事業				9,006	7,718	1,288
部活動指導員配置事業費				7,649	0	7,649
教育振興費				6,149	10,169	△4,020
中学校就学奨励費				5,899	9,922	△4,023
中学校教育行政運営費				250	247	3
幼稚園費				86,944	74,651	12,293
幼稚園費				86,944	74,651	12,293
幼稚園職員費				39,702	36,438	3,264
幼稚園管理運営費				47,242	38,213	9,029

(一般会計)

	令和6年度	令和5年度	比較
予算総額	7,360,000	6,112,000	1,248,000

2 学校園の状況

(1) 園児数・児童数・生徒数等 (令和6年4月現在)

【 単位:人 】

年齢	早島幼稚園	参考 (令和6年度4月)				
		早島保育園	かんだ保育園	わかみや保育園	アートチャイルドケア岡山早島保育園	住基人口
0歳		11	8	5	8	124
1歳		24	17	12	18	106
2歳		26	21	21	18	113
3歳	31	41	26	20	22	145
4歳	37	47	26	22	10	148
5歳	49	34	25	22	4	147
計	117	183	123	102	80	783

学年	早島小学校		早島中学校	
	児童数	学級数	生徒数	学級数
1	123	4	111	4
2	148	5	115	4
3	134	4	140	4
4	137	4		
5	132	4		
6	137	4		
特別支援	知15 情45	10 (知2情8)	知5 情10	3 (知1情2)
合計	871	36	381	15

(2) 学校教育施設校地面積

幼稚園	3, 818 m ²
小学校	16, 359 m ²
中学校	20, 926 m ²

3 学校教育の推進体制

【単位：人】

(1) 学校教育課	(2) 早島幼稚園
課長	1
課長補佐	1
主幹	1
指導係長	1
主任	1
会計年度任用職員	1
教育支援コーディネーター	1
教育支援サブコーディネーター	1
ふれあい教室支援員	5
園長	1
主幹	2
教諭	2
講師	3
保育支援員	5
預かり保育支援員	3

※ 学校教育課の職員数及び早島幼稚園の職員数は、すべて町費の職員数を示す。

(3) 早島小学校	(4) 早島中学校
校長	1
副校長	1
教頭	1
主幹教諭	1
教諭	38
常勤講師	4
非常勤講師	5 (3)
初任者指導（兼務）	1
養護教諭	1
養護助教諭	1
栄養職員	1
事務職員	2
学校司書	1 (1)
校務員	1 (1)
外国語指導助手(ALT)	1 (1)
特別支援教育支援員	8 (8)
登校支援員	2 (2)
小1グッド支援員	4 (4)
教師業務アシスタント	1 (1)
ICT支援員(小中兼務)	1 (1)
給食調理員	2 (2)
給食調理補助員	5 (5)
給食調理員代替(小中兼務)	1 (1)
	部活動指導員
	11 (11)
校長	1
教頭	1
主幹教諭	1
指導教諭	1
教諭	24
常勤講師	6 (1)
非常勤講師	2
授業改革推進員(兼務)	1
養護教諭	1
養護助教諭	1
栄養士	1 (1)
事務職員	2
学校司書	1 (1)
校務員	1 (1)
外国語指導助手(ALT)	1 (1)
特別支援教育支援員	2 (2)
心の教室教育支援員	1 (1)
教師業務アシスタント	1 (1)
ICT支援員(小中兼務)	1 (1)
給食調理員	2 (2)
給食調理補助員	2 (2)
給食調理員代替(小中兼務)	1 (1)
	部活動指導員
	11 (11)

※ 早島小学校及び早島中学校の職員数は、県費と町費の総職員数を示す。（ ）内は町費の職員数。

4 学校教育の基本目標

本町では、平成25年10月に「早島町学校教育ビジョン」を策定し、「地域とつながり 未来を拓く 早島っ子の育成」を実現するために、一貫教育の推進に努めています。平成27年6月には、「教育のまち・早島」宣言を行い、協働・協学・協育の町づくりに向けて、様々な取組を進めているところです。

「早島町学校教育ビジョン」及び「教育のまち・早島」の具現化に向けては、次のことを基本目標に掲げ推進しています。

目指す子ども像

地域とつながり 未来を拓く 早島っ子の育成

「地域とつながる」

早島っ子とは

「未来を拓く」

早島っ子とは

① 早島町のことをよく知り、

早島町の歴史と現状、自然・社会・産業の特徴、すばらしさと課題などについてよく学び、理解する子どもを育てます。

② 早島町の発展のために

協力・協働でき、

早島町の持続可能な発展のために、様々な地域住民と、様々な世代と協力・協働できる子どもを育てます。

③ 早島町を愛し続けることができる子どものことです。

早島町の学校を卒業しても、早島町から転出しても、早島町のことを思い、誇りをもち、早島町の発展を願う子どもを育てます。

④ 「確かな学力」を身につけ、自主的・

共同的に課題を解決できる力と、基礎的・基本的な知識・技能を身につけるだけではなく、それらを活用・応用することで、自主的・共同的に課題に取り組み、解決する力を育みます。

⑤ 高い志をもち、世界でも活躍できる力を身につけた子どものことです。

我が国の、そして世界の平和的な発展のために活躍できる力を育みます。具体的には、世界を視野に入れた将来への夢や希望・志、国際理解、外国語コミュニケーション力などです。

《育みたい資質能力》

自立（自立した一人の人間としてたくましく生きる）

共生（自他共に尊重し、主体的に社会や自然と関わる）

郷土早島を愛する心（郷土早島を大切に思い、世界に視野を広げ、よりよい社会づくりに参画する）

このような「地域とつながり 未来を拓く 早島っ子」を育むために、次のような教育を重点的に行います。

- ★ 保幼小中の連携を強化し、小中一貫教育を推進します。
- ★ 町民とともに学び、地域を考える「はやしま学」を実施します。
- ★ 各学校・園と地域が連携して早島っ子を育てる仕組みを拡充します。

5 本年度の目標

（1）早島町学校教育ビジョンの更なる推進

早島町は、小中一貫教育を推進し、幼児・児童・生徒が確かな学力と豊かな人間性、健やかな健康・体力を身に付けることができるよう取り組んでいます。教員の指導力向上や授業改善、学力・学習状況調査の活用などを通じて、効果的な指導法を共有し、主体的に学びに向かう力の育成を目指します。さらに、SDGs やキャリア教育を踏まえた ESD、生涯学習における多様な取組を通じて、知的好奇心をくすぐり、多様性を育み、非認知能力を高める豊かな学びに取り組んでいます。早島町は、このような取組を通じて、世界に視野を広げ、世界の平和的な発展のために貢献できる人材を育成することを目指しています。

（2）ICT を活用した教育改革：未来へ続く学びの進化

GIGA スクール構想の進展により、1人1台端末の環境整備が進み、学習スタイルの多様化と個別最適化、協働的学びが重要視されています。早島町では、授業支援アプリや多様な教材を活用し、生徒の個性や理解度に合わせた学びを提供したり、協働的な学びを促進したりすることで、生徒の主体性と協働力を育てます。また、ICT を活用し、学習状況の可視化や保護者との共有を通じて、家庭学習の定着を目指します。

（3）特別支援教育の視点を大切にした居場所づくり

障害のある子どもも含む子どもが共に学び、成長できるインクルーシブ教育を推進し、教員への研修を通じて、その理解を深めます。特別支援学級だけでなく、通常の学級にも、安心して過ごせる環境を整備することが求められています。早島町では、教育ソフトを活用したアセスメントを行うことで適切に実態を把握し、適切なサポートを提供します。すべての子どもたちが安心して過ごせる居場所を確保できるよう、個に合わせた合理的配慮や基礎的環境整備を行うことで、共に学び合う文化を醸成します。

（4）不登校児童生徒への対策の充実

早期発見・早期対応の強化、個々に合わせた支援体制の構築、社会復帰への支援の充実を目指します。不登校の兆候を学校内で早期に発見し、相談窓口の充実や専門的な支援により適切な対応を行います。必要に応じて支援シートを作成し、登校への不安を軽減するサポートや安心して過ごせる環境の提供を行います。また、子ども未来課や備中保健所とも連携を強化し、家庭への支援を強化します。適応指導教室や自立応援室の環境整備を行い、すべての子どもたちが安心して過ごせる居場所を確保します。

（5）部活動の地域移行における体制の整備

「地域の子どもたちは地域で育てる」という考え方から、部活動を地域に移行する理由はいくつもあります。指導者の転勤による質の一定化の難しさや、中学校単独での大会参加が難しくなっていること、また教職員の働き方改革などが挙げられます。このため、地域に合わせた持続可能なスポーツ環境の整備が求められています。早島町では、部活動指導員の配置を通じて、指導者の質の確保や教職員の負担軽減に取り組んでいます。今後は、総合型地域スポーツクラブの設立を目指し、子どもたちが長期間にわたってスポーツを楽しむ機会を提供することを重視します。

6 本年度の重点事業

重点項目	I C T 教育の推進
目的	I C T 機器の活用により、児童・生徒が主体的な学びを実現できるよう、授業の複線化を目指します。
計 画	<ul style="list-style-type: none"> I C T 利活用計画を作成し、児童・生徒が I C T を日常的に活用できるよう環境の整備や、教職員への研修を充実させる。 自学自習用の web 教材「タブレットドリル」や、G Suite の課題提示等を活用して、家庭学習の充実を図る。 I C T 支援員を配置し、I C T の積極的な活用に向けて、授業支援や環境整備を行う。

重点項目	長期欠席や不登校を減らすための支援体制の強化と、生徒の心のケアを重視した教育環境の整備
目的	児童・生徒が安心して学校生活を送ることができる環境をつくる。
計 画	<ul style="list-style-type: none"> 全ての学校教育活動が、心の居場所づくり、仲間の絆づくりを意識した取組となるよう、全教職員が意識できるよう研修等で周知していく。 不登校や長期欠席に対する担当者会を年5回開催し、学校教育現場や地域の関係機関と協働しながら、生徒の状況を共有し、個別に対応するための支援体制を整備する。 児童・生徒が学校に来ることが困難な場合には、適応指導教室（ふれあい教室）等において、個別に合わせた支援を行う。 不登校や長期欠席の生徒に対しては、自立応援室に担当の教師を配置し、学校（教室）復帰に向けた学習支援・生活支援を行う。

重点項目	個々の生徒のニーズに応じた支援の充実
目的	特別支援教育に関する専門的な知識や技術を身につけ、個々の児童・生徒のニーズを正確に把握し、適切な支援を提供する。
計 画	<ul style="list-style-type: none"> 教育ソフトを活用し、個々の実態を適切に把握し、個別最適化された学習を目指す。 教育ソフトを活用した特別支援教育に関する研修を積極的に行い、最新の情報や知識を取り入れ、児童・生徒の居場所を確保する。

重点項目	部活動の地域移行を目指した体制整備の充実
目的	子どもたちが長期間にわたってスポーツを楽しむ機会を提供する
計画	<ul style="list-style-type: none"> ・総合型地域スポーツクラブの設置を目指し、管理・運営できるような組織づくりや体制整備を行う。 ・部活動指導員、学校関係者、児童・生徒・保護者へのアンケート調査を行い、地域移行を目指した体制を整備する。 ・教職員の兼職・兼業、学校施設の開放、受益者負担等の整備や、学校・地域への説明会を実施する。

重点項目	社会とつながり未来を拓く「はやしま学」の充実
目的	早島町学校教育ビジョンに基づき、「はやしま学」の充実を図る。
計画	<ul style="list-style-type: none"> ・教育支援コーディネーターを中心に支援体制を構築し、放課後・土曜はやしま塾を支援する大学生や留学生の確保、地域住民等による「早島っ子サポートボランティア」の人才確保をする。 ・長期休業中に4年生～6年生を対象に「わくわくサマーholide」を開催し、地域の方や学生ボランティアを講師として学習や体験活動の充実を図る。 ・「子ども議会」「子どもと大人の熟議」「はやしま子どもフォーラム」「早島英語暗唱コンテスト」「中学生だっぴ」等を活用し、社会に開かれた学びの場づくりを行う。

7 本年度の数値指標

(1) 県目標値と現状との比較

※早島町では、県目標値の早期達成をめざす。

項目	県 (R 5の現状)	県目標値 (R 6)	早島小	早島中
			R 5	R 5
全国学力・学習状況調査の全国平均正答率との差（小6中3）	【小6】 国： 0.8 算： ▼1.4 【中3】 国： 0.2 数： 0 英： ▼1.6 (▼マイナス)	全国平均正答率 +1 ポイント	【小6】 国：▼1.2 算：▼5.5	【中3】 国： 0.2 数： ▼4.0 英： 5.4
「将来の夢や目標をもっている」と回答した児童生徒の割合（小6中3）	小6 61.1% 中3 41.6%	70.0% 50.0%	64.5%	33.0%
授業以外で平日に1時間以上学習する児童生徒の割合（小6中3）	小6 63.8% 中3 60.8%	73.0% 76.0%	46.3%	59.0%
「人が困っているときは、進んで助けていれる」と回答した児童生徒の割合（小6中3）	小6 45.6% 中3 38.6%	50.0% 50.0%	46.3%	37.0%
「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」と回答した児童生徒の割合（小6中3）	小6 78.9% 中3 65.7%	60.0% 50.0%	71.1%	65.0%

(2) 一貫教育の推進

項目	指標	評価方法	R 5	目標
一貫教育の推進	校種間のつながりを大切にした教育活動を行っている教員	教員 アンケート	小83.3% 中73.3%	小85% 中75%
	保幼小中で連携し、一貫した教育活動に取り組んでいると思う保護者	保護者 アンケート	小90.6% 中83.6%	小90% 中85%

(3) ICTを活用した授業改善

項目	指標	評価方法	R 5	目標
ICT機器等の活用	ほぼ毎日、児童生徒がICT機器を活用できるような授業を行っている教員	教員 アンケート	R6 新規	100%
	ほぼ毎日、授業でICT機器（タブレット）を使用した児童生徒	児童生徒 アンケート	R6 新規	100%
	ICTを活用し、授業と家庭学習を関連づけて取り組んだ教員	教員 アンケート	R6 新規	100%

(4) きめ細やかな支援の充実

項目	指標	評価方法	R 5	目標
個々の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実	ユニバーサルデザインを取り入れた授業を展開している教員	教員アンケート	小 94.7% 中 80.8%	小 90% 中 90%
	授業で構造的な板書やポイントをおさえた発問の工夫を心掛けている教員	教員アンケート	小 94.6% 中 89.3%	小 90% 中 90%
	授業の流れが分かるように、1時間の見通しを提示している教員	教員アンケート	小 81.1% 中 96.4%	小 85% 中 80%
安心・安全な居場所づくり	多面的な児童生徒の理解や個への対応に努めている教員	教員アンケート	小 87.5% 中 78.6%	小 90% 中 90%
	職員で共通理解を図り、不登校児童生徒への組織的な支援を行っている教員	教員アンケート	小 91.2% 中 82.8%	小 90% 中 85%
	授業は分かりやすいと思う児童生徒	児童生徒アンケート	小 93.9% 中 92.9%	小 90% 中 85%
	学校が楽しいと思う児童生徒	児童生徒アンケート	小 90.3% 中 89.4%	小 90% 中 90%
	自分にはよいところがあると思う児童生徒	児童生徒アンケート	小 83.5% 中 R6 新規	小 85% 中 85%
	私は、周りの友達から自分のよさを認められていると思う児童生徒	児童生徒アンケート	小 79.4% 中 81.9%	小 80% 中 80%
	悩み事や困ったことを相談できる先生がいると思う児童生徒	児童生徒アンケート	小 85.8% 中 78.7%	小 90% 中 80%

(5) 「はやしま学」の充実

項目	指標	評価方法	R 5	目標
はやしま学協働本部との連携	スタディ・パスポート（はやしま塾等）を積極的に活用する児童生徒	延べ参加者数	小 146名 中 4名	220名 50名
	英検・漢検・数検に参加する児童生徒	延べ参加者数	小 153名 中 266名	200名 350名
外国への理解	英語暗唱大会に参加する児童生徒	延べ参加者数	小 15名 中 15名	20名 25名
	土曜英会話塾に参加する児童及びアシスタントして参加する生徒	延べ参加者数	小 23名 中 0名	25名

<MEMO>

生涯学習課

1 生涯学習推進体制と施設

【推進体制】

生涯学習課

課長 1 (兼町民総合会館館長 兼中央公民館館長 兼図書館館長)

<社会教育係>

係長	1
主事	1
会計年度任用職員	1

<芸術・文化係>

係長	1 (社会教育主事1)
会計年度任用職員	1 1 (事務員 管理人)

中央公民館

会計年度任用職員 4 (事務員 管理人 清掃員)

図書館

司書	2 (主査)
会計年度任用職員	4 (司書) 1 (司書補助)

いかしの舎管理

指定管理者による管理

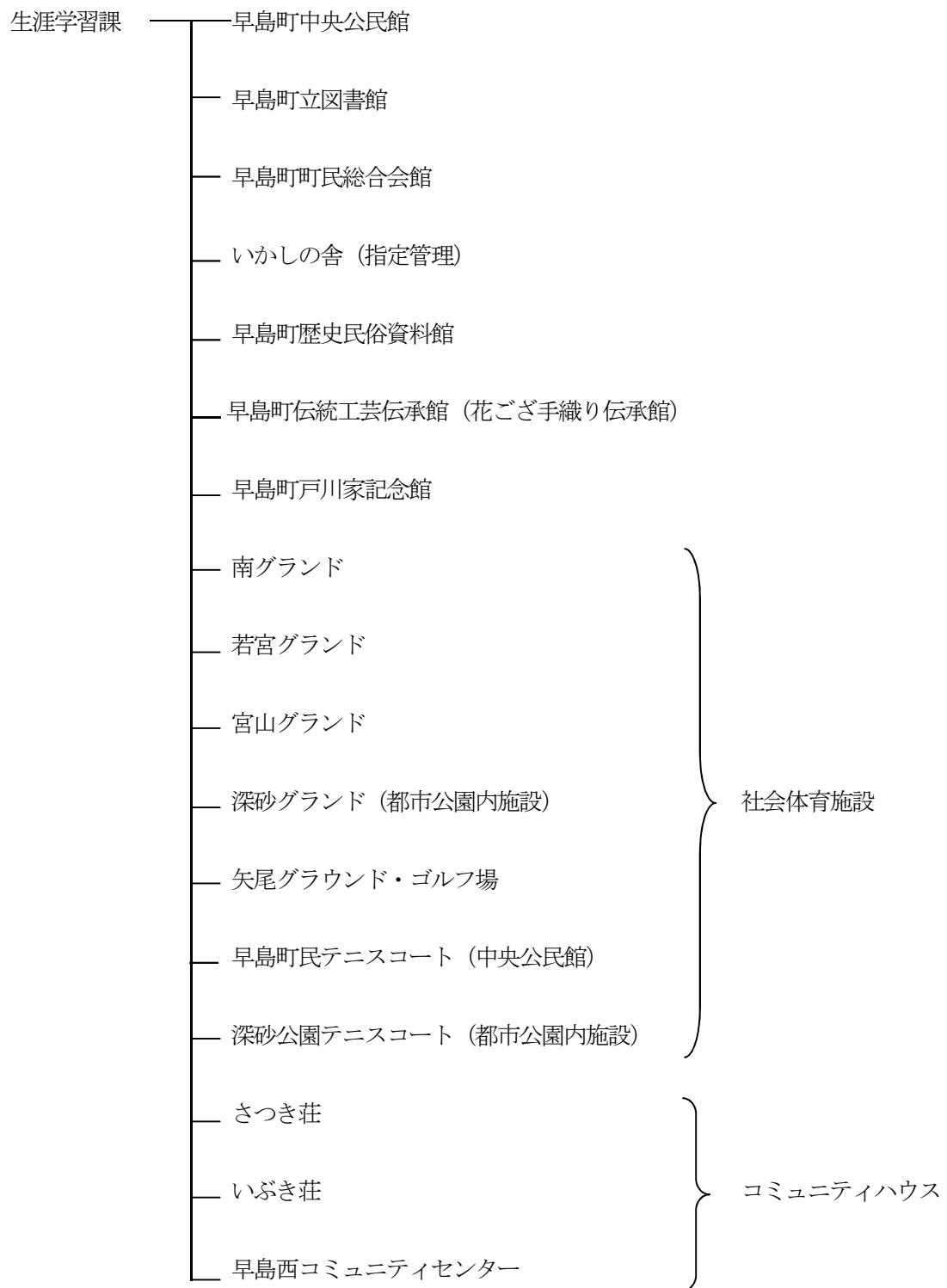
社会体育施設管理

会計年度任用職員 1 (グラウンド等整備)
委託 (早島町シルバー人材センター、熊野会) (矢尾グラウンド・ゴルフ場)

戸川家記念館 歴史民俗資料館 文化財

会計年度任用職員 1 (文化財専門員 管理人)

【社会教育施設】



2 生涯学習推進の基本計画

（1）基本目標

協働・協学・協育の町づくり～地域に学び、地域の力を育む、社会教育の推進～

（2）重点施策

- ①個々の学びに応える環境の整備
- ②地域課題や社会的課題の解決に向けた学習機会の提供
- ③地域コミュニティの活性化に向けた取組
- ④「はやしま学」の実践
- ⑤芸術・文化活動の振興と歴史的資産の保護、活用
- ⑥スポーツ・レクリエーション活動の振興

3 本年度の重点事業

事業名	社会教育推進事業
目的	社会教育に関わる団体等への補助・委託を行い、まちづくりの担い手の育成を目指す。
計画	「早島町婦人会」「はやしま生涯学習まつり実行委員会」「二十歳の集い実行委員会」「早島花の銀行友の会」等に補助金・交付金を補助・交付する。早島町民活動支援センターの運営を委託により実施する。

事業名	はやしま学推進事業
目的	早島町学校教育ビジョンに基づき、地域住民参加のもと、地域、学校、家庭が連携して豊かな子どもの育成を支え、地域力の向上を目指す。
計画	おかやま子ども応援事業補助金を活用し、「放課後子ども教室」「家庭教育支援」「土曜体験学習支援」「地域学校協働本部（はやしま学協働本部）」「まなびの舎講座」等を実施する。

事業名	図書館運営事業
目的	町の情報拠点及び中核図書館として、利用者に的確に対応できる環境を整備し、地域住民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資する。
計画	町の情報拠点及び中核図書館として、町民および高梁川流域連携・岡山連携中枢都市圏加盟資料の住民に対し的確に対応できるよう、さらなる資料及びサービスの充実、館内整備を進める。また、令和5年度にまとめた図書館アンケート調査結果報告書を活用し、ターゲットを絞った事業や資料購入、環境整備などを目指す。

事業名	町民総合会館運営事業
目的	地域の文化・芸術を振興し、次世代に継承する
計 画	地域文化振興の拠点として、町民総合会館の施設・設備などの管理運営を行う。特に、令和6年度は中央監視装置更新工事、非常照明更新工事を実施する。また、芸術文化の資質向上を目的とし、年間を通じて「ピアノリレーコンサート」「早島ふるさと音楽祭」「ゆるびコーラスフェスティバル」「ウイークエンドコンサート」などの自主事業を開催する。

事業名	いかしの舎運営事業
目的	人、もの、情報の複合交流を通じて新しい文化を生み出し、地域文化を振興する。
計 画	指定管理者制度を導入することで、いかしの舎の機能を最大限活用し「早島町」を広く発信し、来館者の拡大を図る。令和5年度からの3年間、指定管理者のもとで運営しており、令和6年度についても、指定管理者と協議・連携しながら、いかしの舎の魅力を高め、より多くの方に利用してもらえるよう運営していく。

事業名	生涯スポーツ推進事業
目的	社会体育に関わる団体等への補助・委託を行い、スポーツ・レクリエーションを通じた地域コミュニティの形成、生きがいづくりの推進を目指す。
計 画	スポーツ少年団の活動、町民運動会、マラソン・駅伝大会など生涯にわたりスポーツに親しむ環境・機会を提供するため、町民の健康増進を図るとともに、スポーツ・レクリエーションを通じた地域コミュニティの形成、生きがいづくりを推進する。

4 各種イベントの取組

(1) 備中はやしま夏まつり

早島町中央公民館の盆踊り大会から始まったイベント。地域のクラブ・グループによる模擬店、踊りコンテスト、ステージイベントなどで多くの参加者でぎわうイベントとなる。業務委託の範囲を広げ、当日の運営をさらに効率的で安全に実施できるよう検討する。

(2) 早島町体育祭（仮称）

従来の早島町町民運動会の代替イベント。早島町町民運動会は参加者の募集に苦慮する自治会も多く、実施に関して検討が必要であったため、昨年度、検討会（全4回）を実施した。その結果、早島町町民運動会に代わる新たなスポーツイベントとして、早島町体育祭（仮称）を実施する方針となった。早島町体育祭（仮称）は、自治会への参加は強制とせず、自治会をはじめとした町内団体が自由に参加できる内容で実施する。なお、新たなスポーツイベントの正式名称については、令和6年度に立ち上げる実行委員会にて協議を行い、決定する。

(3) はやしま生涯学習まつり

昨年度のいきいき広場では、飲食関係の模擬店を再開し、多くの出店を得たが、コロナ禍前の賑わいを取り戻すため、今年度はさらに広く出店を呼び掛ける。他の事業も引き続き実施する予定であるが、発表会や展示等に参加するクラブ・グループが年々減少しているため、令和6年度は、はやしまアートフェスタ等の団体と連携しながら、より参加しやすい内容となるよう検討する。

(4) 花ござピンポンチャンピオン大会

昨年度は中学校のカリキュラム変更に伴い、例年、中高生が参画していた実行委員会を組織せず、生涯学習課が企画・運営を行った。運営方法の変更に伴い、大会名称を、「世界大会」から、「チャンピオン大会」に変更したが、定員を超える申込があり、好評だった。令和6年度は、同様の運営方法で実施するとともに、当日の運営ボランティアに不足が生じないよう、参加者による相互審判の採用や、早島中学校の生徒をはじめとした地域ボランティアの確保を進める。

(5) 二十歳のつどい（旧成人式）

新成人の実行委員会が企画実施するイベント。実行委員会による実施で20歳の町民を対象に実施する。

(6) 早島町マラソン・駅伝大会

早島町の賑わいづくりのイベントとして実施している。令和5年度は、WEBによる参加募集で実施した。会場内での飲食スペースの再開、コース上の安全対策強化等を行ったことで、参加者からは高評価を得たとともに、警察からの要望にも答え、安全に実施できた。今後は、駅伝の再開に向けて、実施方法を検討する。

(7) 町民ソフトボール大会

自治会や町内企業でチーム編成して出場するトーナメント大会。南グランドでは、昨年度打球がネットを越え隣接する民家や保育園に当たるトラブルが頻発したため、飛びにくいバットやボールを採用や会場の分散等の対策を講じたうえで実施する。

5 社会教育施設等の取組

（1）早島町中央公民館・早島町コミュニティハウス

早島町中央公民館・早島町コミュニティハウス等の施設は、地域の人々が主体的に学び、交流する場であり、また、ボランティア活動・地域コミュニティ活動など地域の社会教育活動を推進する場でもある。社会教育関係団体、スポーツ少年団や子ども会、生涯学習クラブ・グループ、自治会・町内会の活動等、町民の主体的な学びや活動を支援する。

（2）早島町立図書館

町立の図書館として早島町内全体の読書環境の充実を図る。また、図書館ボランティアとの共同、講座や体験活動の実施、図書館アンケートの活用、高梁川流域と岡山連携中枢都市圏の広域相互利用の活用等により、地域の中核図書館として地域住民との連携や交流を図るにより、その教養、調査研究、レクリエーション等に資する。

（3）早島町市民総合会館

町の賑わいの拠点となるように、スタインウェイピアノを使った音楽会、名作映画の上映など文化ホールの自主事業の充実により、心と身体の健康づくりに寄与する。

（4）いかしの舎

指定管理者により柔軟な発想で企画・運営を行い、より充実したサービスの提供を行う。なお、令和5年度からの3年間指定管理者のもとで運営しており、令和6年度は2年目となる。

（5）早島町歴史民俗資料館・早島町伝統工芸伝承館（花ござ手織り伝承館）・戸川家記念館

早島町歴史民俗資料館・戸川家記念館により多くの方に来館してもらうため、「ハヤシネマ」等の事業との連携により、魅力発信に努める。また、花ござ手織技術の伝承に資するよう専門職員と技術継承者による協議の場を設け、人材育成や手織り技術の保存について取組を推進する。

（6）矢尾グラウンド・ゴルフ場

多くの方が利用しやすいよう、サマータイム（6月～9月）に取り組むとともに、管理運営の在り方についても協議を行い、環境整備等にも配慮していく。

（7）宮山グランド他

令和5年12月議会において、ファジアーノによる宮山グランドへの人工芝等整備の負担付寄附の受納が議決されたことを受け、本町社会体育施設に令和7年度からの指定管理者制度の導入を目指す。併せて総合型地域スポーツクラブ設立や部活動の地域移行を見据え、良好で持続可能なスポーツ環境の維持管理に向けた準備を進める。

6 本年度の主要事業スケジュール

日 時	曜 日	事 業 名	場 所
令和6年5月12日	日	子ども会野外研修	城山公園
令和6年7月14日	日	アンサンブル早島サマーコンサート2024 in YURUBI	町民総合会館 文化ホール
令和6年7月15日	月	吹奏楽フェスティバル2024 in ゆるび	町民総合会館 文化ホール
令和6年7月17日	水	人権教育講演会	町民総合会館 研修室
令和6年8月3日	土	備中はやしま夏まつり	南グランド 外
令和6年10月6日	日	早島町体育祭（仮称）	南グランド 外
令和6年10月13日	日	クラブグループ発表会/生涯学習まつり（～11/3）	町民総合会館、公民館 外
令和6年10月19日	土	みんなのスタイルウェイ・ピアノリレーコンサート	町民総合会館 文化ホール
令和6年10月27日	日	はやしま和太鼓フェスティバル2024	町民総合会館 文化ホール
令和6年11月3日	日	生涯学習まつり・いきいき広場	中央公民館 外
令和6年11月17日	日	早島町民ソフトボール大会	南グランド、深砂グランド 外
令和6年12月7日	日	第6回早島花ござピンポンチャンピオン大会	早島中学校 体育館
令和6年12月15日	日	早島ふるさと音楽祭2024	町民総合会館 文化ホール
令和7年1月12日	日	早島町二十歳の集い	町民総合会館 文化ホール
令和7年1月13日	月	第9回“ゆるび”ニューイヤーコンサート	町民総合会館 文化ホール
令和7年1月22日	水	人権教育講演会	町民総合会館 研修室
令和7年1月26日	日	岡山晴れの国駅伝競走大会	旭川・百間川ランニングコース
令和7年2月2日	日	第14回早島町マラソン・駅伝大会	早島町役場周辺
令和7年2月16日	日	第25回“ゆるび”コーラスフェスティバル	町民総合会館 文化ホール
令和7年2月23日	日	アンサンブル早島 第25回定期演奏会	町民総合会館 文化ホール

毎月 第3土曜日 プレーパーク ぞうさん広場 外

毎月 第3日曜日 「家庭の日」南グランド開放 南グランド

毎月 第2・第4金曜日 “ゆるびWEEKENDコンサート” 町民総合会館 エントランスホール